



8/20 中学生議員が質問 菊池市子ども議会

市議会議場などを会場に「平成 26 年度菊池市子ども議会」(田崎一成議長＝旭志中 3 年)がありました。市内 5 中学校の代表 21 人が委嘱を受け、学校生活や日常生活で感じていることを市執行部に質問。本会議では委員会報告と代表質問が行われ、学校生活とは違う緊張感に包まれました。

子ども議員にとって、市の事業が周囲の影響も考えながら行われていることを知る機会になり、他校生徒と交流するなど貴重な体験となりました。



議場で代表質問する生徒

8/24 菊池市消防団泗水方面隊 消防操法大会

菊池市消防団泗水方面隊の消防操法大会が泗水グラウンドで開催され、22 チームが日頃の訓練の成果を披露しました。大会結果は次のとおり。(敬称略)

優勝 第 13 分団 1 部 1 班 (上高江・薬師)

2 位 第 14 分団 2 部 1 班 (永)

3 位 第 14 分団 4 部 1 班 (北住吉)

個人賞 指揮者：田代敏裕、1 番員：古田真澄・平野彰久、2 番員：木下博貴・古荘公久、3 番員：釣井勇樹・中尾一貴



火点の的を狙う選手

8/18 熊本大学と市が連携 包括連携協定調印式

まちづくりなどの地域活性化を目的として、国立大学法人熊本大学(谷口功学長)と市が包括連携協定を結びました。

調印式は、まちづくりの拠点として活用されている国登録文化財の「旧松倉邸」で実施。江頭市長は「学生の新しい発想とアイデアで菊池を盛り上げてほしい」とあいさつ。谷口学長は「菊池は歴史と文化の香り高い重要な地域。その地域を世界とつなぐ役割を担っていきたい」と述べました。



調印式後に握手を交わす江頭市長(左)と谷口学長(右)

8/24 菊池市消防団七城方面隊 消防操法大会

菊池市消防団七城方面隊の消防操法大会が七城町体育館駐車場で開催され、全 21 班が出場し日頃の訓練の成果を披露しました。

大会の結果は以下のとおりです。(敬称略)

優勝 第 9 分団 1 部清水班

2 位 第 10 分団 1 部梶迫班

3 位 第 10 分団 2 部小野崎班

個人賞 指揮者：高木良彦、1 番員：岩下明史、2 番員：高野和幸、3 番員：村上良太郎



機敏な動作で操法を披露する選手たち

9月 2014 明るい選挙啓発作品コンクール 第一次審査結果発表

明るい選挙啓発コンクールにたくさんの応募をいただきましたありがとうございます。菊池市明るい選挙推進協議会で第一次審査を行い、次の作品を選考し県での第二次審査へ出品しました。第二次審査結果発表は平成 27 年 1 月予定です。

皆さんの作品をとおり、選挙の大切さを認識してもらい、明るい選挙の推進につなげていきます。第二次審査出品作品者は次のとおりです。(敬称略)

▼ポスターの部

七城小 3 年 緒方友香

七城小 6 年 緒方文音

▼習字の部

隈府小 3 年 中丸美咲

泗水小 4 年 武藤美南

泗水東小 5 年 荒木真穂

泗水小 6 年 武藤健流

泗水中 1 年 井本七月

菊池南中 2 年 川口美優

菊池南中 3 年 弘 彩乃



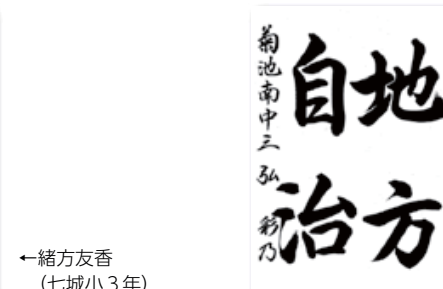
マスコット
メイスくん



←緒方文音
(七城小 6 年)



←緒方友香
(七城小 3 年)





9/13 万が一に備えて 下長田区防災訓練

下長田区で防災訓練があり、区民約 20 人が参加しました。菊池広域連合北消防署職員が、119 番の通報の仕方、けがをした際の応急処置の方法について講話。その後、公民館前で消火器の使い方の実技講習を行いました。参加者たちは「倒れている人がいた場合、嘔吐物や舌が気道に入らないように横向きする」「消火の際は火元を狙う」など大切なポイントを学び、「次は心臓マッサージなどの救急方法について学びたい」と話していました。



消火器の使い方を学ぶ区民

9/7 第15回斑蛇口湖 ふれあいレガッタ



第 15 回斑蛇口湖ふれあいレガッタは、斑蛇口湖ポート場で開催され、女子の部、男子・男女混合の部の 2 部門に過去最多の 51 チームが参加し熱戦を繰り広げました。上位の結果は次のとおりです。

女子の部 優勝：WILD WIFE

2 位：菊池市スポーツ推進委員 3 位：クローバー

男子・男女混合の部 優勝：フォッシル

2 位：御無礼 3 位：K・P・G ローイングチーム

AR



ゴールに向かって一生懸命ボートを漕ぐ選手たち

8/24 子どもたちも防災力アップ 北宮区防災訓練



北宮区で防災訓練があり、炊き出し訓練と心肺蘇生法を訓練しました。訓練には地元子ども会の親子も参加。炊き出し訓練で子どもたちは、地域の大人に火の起こし方などを教えてもらいながらかまどに火を付けていました。心肺蘇生法の訓練には菊池広域連合消防職員が訪れ、人工呼吸や AED の使い方などを指導。子どもから大人まで心肺蘇生の一連の作業を体験しました。

AR



炊き出し訓練で火を起こし方を学ぶ子どもたち

8/24 運動会でも防災活動 加恵区防災訓練



加恵区民運動会に併せて防災訓練を実施しました。加恵区では誰でも楽しみながら防災訓練に参加できるようにと、運動会の種目の中に「担架競争」などの種目を採用。あいにくの悪天候のため競争はできませんでしたが、手順を確認しながら担架の作り方をみんなで訓練しました。参加した住民は「担架の作り方は勉強になりました。見るだけでなく、やってみることが大事ですね」と感想を述べました。

AR



簡易担架の作り方を訓練する住民たち

9/28 城山再生プロジェクト 「第6回城山の日」

菊池公園一帯の清掃活動があり、市内外から約 400 人が参加しました。城山地区の再生プロジェクトの一環として毎年行われるもので、菊池さくら基金運営委員会が主催。参加者は園路清掃や十月桜の根の手入れなどを行い、45 リットルのごみ袋 450 枚分のごみや落ち葉を集めました。

参加者には同日開催の「軽トラ朝市」の利用券が配られ、買い物をしたりかき氷で乾いた喉を潤したりするなど朝市を楽しみました。



市内外からたくさんのボランティアが集まりました

9/19 菊池の未来を語ろう 市長と熊大教授らが対談

熊本大学の教授らで構成する熊大政創研のメンバー 3 人が江頭実市長と対談し、市の政策やまちづくりについて意見を交わしました。政創研は地域づくりなどの研究活動を行っており、地方自治体と大学の連携活動として首長対談を行っています。対談を終えた江頭市長は「山積する課題を整理する良い機会になった。自治体経営に関する大きなヒントを得た」と述べました。対談内容は印刷物として県内自治体や教育機関などに配布される予定です。



左から田中尚人准教授、河村洋子准教授、江頭市長、上野眞也教授

9/7 菊池市消防団菊池方面隊 玉落とし大会

菊池市消防団菊池方面隊玉落とし大会が菊池中央グラウンドで開催されました。大会には菊池方面隊の各分団から 37 チームが参加。選手たちは機敏な動作で放水作業を行い、晴天の空に向かって放物線を描いていました。

上位入賞チームは次のとおりです。

優勝 第 1 分団第 7 部（袈裟尾・玉祥寺）

2 位 第 3 分団第 2 部（原細永）

3 位 第 6 分団第 3 部（神来・野間口・東原）



高所にある玉に向かって放水する選手たち

8/29 ～31 祝!温泉湧出60周年 菊池温泉夏祭り

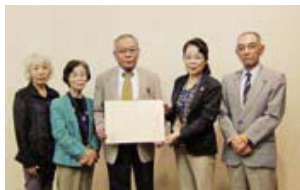
菊池温泉夏祭りが 3 日間、菊池市民広場であり、大勢の来場者でにぎわいました。本年度で菊池温泉湧出 60 周年を迎え、記念事業の第 1 弾として実施。温泉卓球大会、コンサート、キャラクターショーなどのステージイベントのほか、夜は市販の花火を打ち上げる“ちっちゃい花火大会”などさまざまなイベントを開催。ご当地グルメを堪能できる B-1 グランプリも開かれるなど、子どもから大人までたくさんの方が楽しんでいました。



ステビア梨の早食い競争で梨をほおばる子どもたち

■9月21日 「傾聴ボランティアなごみ」が県表彰

熊本県認知症になっても安心して暮らせるまちづくり功労者として、団体の部で「傾聴ボランティアなごみ」が表彰されました。依頼を受けて市内の介護施設や個人宅を訪問して傾聴を行うなど、認知症の人へのより良い支援のための努力などが評価されました。



傾聴ボランティアなごみの皆さん

■9月30日 南中生徒が高齢者をサポート

菊池南中3年生144人が、一人暮らしの高齢者世帯26戸を訪問。草取り、窓拭き、掃除などを手伝い交流しました。サポートを受けた内野美和子さん(巨)は「リウマチになって草取り作業も大変。来てくれてとても助かります」と笑顔を見せました。



高齢者と話しながら草取りをする生徒たち

■10月2日 園児が交通安全のお守りを配布

菊池さくら保育園の園児たちが、手作りの交通安全のお守りを手に市役所を訪ねました。「交通安全を守ってください」と江頭市長に渡すと、市長は「皆さんの安全を守るために頑張ります」と応えました。その後、園児たちは国道で運転手にもお守りを配りました。



市役所を訪れた園児たち

■9月21日 認知症街頭啓発活動

菊池市認知症アドバイザーの16人が、市内店舗などで認知症街頭啓発活動を行いました。地域の人に認知症への理解を深めてもらおうと実施。パンフレットなどの啓発用品を手渡しながら、認知症への理解と支援の協力呼び掛けていました。



啓発活動する認知症アドバイザーの皆さん

■9月27日 きくち交通安全小学生席書大会

第3回きくち交通安全小学生席書大会が西部市民センターで開催されました。市内の特別賞は次のとおりです。(敬称略)
菊池市長賞 武藤健流(泗水小6年)
菊池市教育長賞 武藤美南(同4年)
安管等協議会長賞 武藤大輝(同2年)



真剣な表情で筆を運び児童たち

■9月30日 森北生コンが市に20万円を寄付

森北生コン有限会社の岩根友誠代表取締役が市長を訪問し、「青少年の健全育成に役立てて欲しい」と20万円を寄付しました。江頭市長は「ありがとうございます。青少年の健全育成のために大切にに使っていただきます」とお礼を述べました。



江頭市長に寄付金を手渡す岩根さん(左)

■9月20日 菊女高生と園児がダンスで交流

菊池女子高校の運動会で、第2さくら幼稚園の年長児24人が生徒と一緒にダンスを披露しました。園庭が改装中で使えないことから女子高が交流を兼ねて提案。園児たちは鼓笛の演奏の後、生徒たちの呼び掛けに元気に応えてダンスを楽しんでいました。



生徒と一緒にダンスを披露する園児たち

■9月26日 建設業協会・造園業組合が奉仕作業

菊池市建設業協会と菊池市造園業組合の皆さんが、菊池公園内にある十月桜の皆さんに、通気性を確保する竹筒を入れるボランティア作業を実施しました。「第6回城山の日」で、もみぎらと木炭と緩効性肥料を入れて、十月桜の根元の通気性向上を図りました。



作業を行った協会と組合の会員

■9月30日 市民2人に福祉団体連合会表彰

「社会福祉法人熊本県身体障害者福祉団体連合会創立50周年記念式典」が熊本市であり、地域の障がい者福祉活動に貢献した人などの表彰式で、本市の松永孝行さん(自立更生者表彰)、元田隆博さん(福祉団体功労者表彰)がそれぞれ受賞しました。



松永さん(左)、菊池市身体障害者福祉協議会の黒田章会長(右)

■8月30日 測友会が清掃ボランティア

市内に事業所を置く測量関係の会社で組織する測友会が清掃ボランティアを実施しました。今年で7回目。富の原市営住宅周辺の草刈り作業で汗を流しました。測友会の皆さんは「微力ながら菊池市の役に立てよう今後も続けて行きたい」と語りました。



草刈作業を行う測友会の皆さん

■9月10日・11日・12日・24日 保育園に中学生がやってきた!

菊池南中3年148人が菊池みゆき保育園の園児と交流体験を行いました。命の大切さや保育について学ぼうと家庭科授業の一環として実施。膝に乗せたり抱っこしたりしながら、中学生が用意した手作りおもちゃで遊ぶなど、交流を楽しんでいました。



園児とふれあう中学生

■9月19日 少林寺拳法全国大会出場決定

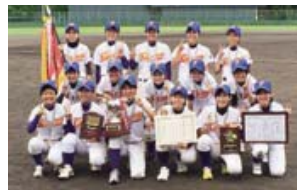
6月1日の県大会で優勝(団体演舞・組演舞)した市内中学生ら6人が市役所を訪れ、全国大会(11月3日・埼玉県)への意気込みを語りました。主将の阿藤品祐輝さん(菊池南中3年)は「埼玉では全国1位を目指します」と決意を述べました。



全国大会に出場する選手たち

■8月23日・24日 中学女子軟式野球県選抜が初優勝

第4回全日本女子軟式野球九州大会が水前寺球場などであり、県選抜Aチームが初優勝しました。選抜チームには泗水野球部の徳永真奈さん(2年)と今鶴未優さん(同)が選出され勝利に貢献。「今後も文武両道で大好きな野球に励みたい」と話しました。



優勝した県選抜Aチーム。徳永さんは上段右端、今鶴さんは上段右から3番目

■9月6日 地域防災力向上研修会

区長など約90人が参加し七城公民館でありました。山口大学大学院の瀧本浩一准教授を講師に、災害に対する心構えや地域の危険箇所マップの作り方について学習。講演の後は各テーブルごとに実際に危険箇所マップを作成し、防災上の課題などを確認しました。



危険箇所マップを作成する参加者

■9月13日・14日 市長旗争奪学童・少年野球大会

熊本県トラック協会菊池支部協賛・菊池市軟式野球連盟主催の市長旗争奪学童・少年軟式野球大会が、菊池公園多目的グラウンドで開催されました。優勝チームは次のとおりです。
学童の部 泗水ウエストレイズ
少年の部 菊池北中学校



参加した小中学生軟式野球チーム

■8月24日 100年ぶりに地域のシンボルを改築

龍門長野区の菅原神社拝殿が老朽化に伴い改築されました。1561年建立、1914年改修、今年100年ぶりに区民で改築。宮総代の村北伸正さんは、「新たな拝殿からも元気をもらえそう」、高山謙二区長は「地域のシンボルとして大切に継承したい」と話しました。



改築された長野菅原神社拝殿

■9月1日 陸上自衛隊が市役所で訓練

「防災の日」の9月1日、陸上自衛隊第8師団第42普通科連隊全展開防衛訓練が行われました。市役所では第2中隊による通信訓練、炊き出し訓練、装備品展示があり、市役所からの通信状態や車両スペースの確認などを行いました。



市役所屋上で通信状態を確認する自衛隊員

■9月10日 七城小に相撲場が完成

七城小中学校相撲部後援会と菊池市相撲協会が七城小敷地内に相撲場を建てました。建築費は約150万。来年にはこけら落としで大会を開く予定です。協会の大川保博会長は「たくさん使ってほしい。もっと相撲人口が増えてくれたら」と思いを述べました。



完成した相撲場